

ライスアイランド

# RI weekly レポート

回覧用

123

〒500-8322

岐阜市香取町3-38

電話 058(253)0310

FAX 058(252)5115

2006年3月25日

vol.155 担当 山田

～ シリアル・ルネッサンス～ <http://www.riceisland.co.jp>

## 「FOODEX JAPAN 2006 報告書 Vol. 」

今年のFOODEXは、20小間と国内4番目の大きさのブース出展しました。来場者も95772人と昨年より増え、なかでも女性の来場者が目立ち始め、食品業界により女性進出？なのかもしれません。

RIのFOODEXは6回目の出展で、今年は規模拡大と内容にご評価をたくさんいただきました。

テーマ「食と農と環境」。雑穀(素食生活ブランド)から、農業提案として、食べる人と作る人を結ぶBtoBサイト「産直農s市場」や農業インターンシップなど、講師陣のセミナー派遣などを掲載しました。今回はRIの雑穀コーナーを中心に報告いたします。

今年のRIブースは

- 『売上減の米売り場に、利益の上がる穀物売り場』
- 『買物脳の商品開発 ミラクルミレット物語』
- 『希少価値の国内産雑穀を揃えました』
- 『おいしい・楽しい・一合炊き込みごはん』
- 『産直純米、全国の産直米が集まります』
- 『雑穀ノウハウ！使い方に合わせた形で提案』
- 『穀物パウダーをオリジナルブレンド対応』

量販店向け売り場提案は、

米売り場のMD、雑穀の次への売り方、雑穀のひみつシールの国内産雑穀を展示しました。

米売り場という穀物原材料材売り場からの脱却として、生活提案型の多様な穀物バラエティー売り場への転換を、提案をしました。

お米を美味しく炊く土鍋、トライユーザー向け素食生活100gシリーズ、1合パックのお米と具材がセットした34種類の炊き込みいろいろごはん、ミラクルミレットシリーズがヨード卵との提携商品と、楽しく売れて利益率アップをキーワードに提案しました。

お客様バイヤー声「麦より雑穀ブレンドが売れているので、雑穀のブレンドアイテムを増やしたけれども、同じような商品がお客様を迷わせるだけではないか」という、なかRIでは

- 用途別提案で、替わりご飯で使えるオーダー雑穀ブレンド、
- ありそうで無い、国内産100%の雑穀ブレンドスティック
- ロープライス・ヘビーユーザー向けの雑穀 を紹介しました。

特に、「国内産八種雑穀スティック」が一番の関心で、問い合わせをいただきました。

また、この度はお客様の業態や用途に合わせたご提案し、

某外食産業の留め型による雑穀ブレンドの供給実績の紹介、

某流通業界のオリジナルパッケージによるOEM受託実績の紹介、

雑穀などをパウダーし、46種類を混ぜた健康食品など、商品開発のお手伝い

などご提案しました。

FOODEX 報告書希望

メルマガ希望

お客様名

e-mail:

ご住所

お電話

返信FAX058-252-5115 まで